



平成30年5月8日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 信元 久隆  
(コード：7238、東証第一部)  
問合せ先 経理部長 莊原 健  
(TEL . 048 - 560 - 1501)

### 平成30年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異および (連結・個別)特別損失の計上に関するお知らせ

平成29年5月11日に公表した平成30年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じ、また連結決算および個別決算において特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成30年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	250,600	8,000	5,800	3,000	22円52銭
今回実績(B)	264,921	8,143	5,796	782	5円87銭
増減額(B-A)	14,321	143	4	2,218	
増減率(%)	5.7	1.8	0.1	73.9	
(参考)前期実績 (平成29年3月期)	266,099	4,223	761	354	2円66銭

#### 2. 差異の主な理由

売上高、営業利益および経常利益はほぼ前回予想どおりでしたが、アラスおよびスロバキアの欧州2工場について、減損損失を15億円計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回ることとなりました。

#### 3. 連結決算の特別損失(減損損失)

アラスおよびスロバキアの欧州2工場については、業績を見直した結果、アラス工場については8億円(6百万ユーロ)、スロバキア工場については7億円(5百万ユーロ)の減損損失を計上することといたしました。なお、両工場を早期に黒字転換させるべく諸施策を立案・実行しております。

4. 個別決算の特別損失（関係会社株式評価損、投資損失引当金繰入額および貸倒引当金繰入額）

当社が保有する以下の子会社株式の実質価額が著しく低下しているため、当社の個別決算において、以下の特別損失を計上することといたしました。

Akebono Brake Mexico S.A. de C.V.（メキシコ）

関係会社株式評価損 16億円

投資損失引当金繰入額 4億円

Akebono Europe S.A.S.（フランス）

関係会社株式評価損 12億円

貸倒引当金繰入額 2億円

Akebono Brake Corporation（アメリカ）

投資損失引当金繰入額 4億円

なお、これらの特別損失は、個別財務諸表のみで計上されるものであり連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上